7/18-19 国内最大級のカヌーツーリング大会 ダウン・ザ・テッシ-オ-ペッ2026

33回目の開催となった今大会は、国内外から143艇213人が名寄市から音威子府村までの約59㎞のコースを完漕しました。参加者はカヌーやカヤックのほか、ボードの上に立ってパドルを漕ぐSUP（サップ）など、思い思いのスタイルで川下りを楽しみ、中には愛犬とカヌーに乗る姿も見られました。今大会に初めて参加した大学生は「カヌーサークルに所属しているので経験はありましたが、こんなに長時間漕ぐのは初めて。天塩川は川幅が広く、景色も綺麗で、雄大な自然を感じながら漕ぐことができて、気持ちがいいです」と笑顔で感想を話していました。

7/15 「ユズ感」強めで爽やかな飲み応え 夏限定はちみつゆずエールが完成

夏季限定のクラフトビール「夏限定はちみつゆずエール」が７月15日㈫から販売開始となり、美深町商工会青年部の谷晃太部長が草野町長に完成を報告しました。「夏限定はちみつゆずエール」は、令和６年に初めて発売された当時の特徴を再現した商品で、ユズ果汁を1.5倍に増やしたことで「ユズ感」をより強く感じられ、夏にぴったりな爽やかな味わいに仕上がっています。草野町長からは「私も仕込み作業に立ち会い、完成を楽しみにしていました。多くの皆さんに愛されるはちみつゆずエールになってほしい」と期待を寄せました。

8/1 世代を超えたアマチュアバンド 野外フェス「凹地野音FES 2026」

凹地野音FES実行委員会（田中仁実行委員長）主催のアマチュアバンドによる夏フェス「凹地野音FES2026」がびふかアイランドの野外ステージで開催されました。田中実行委員長からは「たくさんの方々のおかげで、節目となる10周年を迎えることができ大変うれしく思う。盛大に盛り上げていきたい」とあいさつ。今年は、町内外から一般８組、高校生４組が参加し、それぞれ個性豊かなステージを披露しました。会場には多くの来場者が訪れ、出演者と観客が一体となり節目の10周年を祝いました。

7/30 「次はメダルを狙いたい」 シンクロ競技で全国大会入賞

美深トランポリン協会の石谷南智さん（美小５年生）と、北野太基さん（智恵文小中５年生）が、第12回全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会に出場し、シンクロナイズド競技小学生高学年男子の部で５位に入賞しました。入賞の報告を受けた草野町長は「シンクロは、２人の息をぴったりと揃える難しい競技種目です。全国からたくさんの強豪選手が集まる中での入賞は大変価値のある素晴らしい成績で、後輩たちにも夢と希望を与えてくれたと思います。これからもさらなる高みを目指して頑張ってください」と今後の活躍を期待しました。